

おれんじの屋根

施設長より

めざすは「和顔愛語(わげんあいご)」

「和顔愛語」は、初めて校長をした宇城市の特別支援学校の校長室に掲げられていた扁額の言葉です。和やかな笑顔と思いやりのある話し方で人に接するという意味で、八代市出身で衆議院議長や数々の大臣をなさった故坂田道太先生が揮毫された書でした。

いい言葉だと思い、「養護学校(当時)では、この和顔愛語が大切。この精神でいきたい。」と言ったところ、私からよく叱られていた(※叱るのにはそれなりの理由があったし、全くめげない人だから安心して叱っていたところもある)女性の学部主事(学部のまとめ役)からは、「目を三角にして怒る人が何を言ってるんですか。」と一蹴されたことがありました。

次の学校では、今しか、この学校と熊本県の知的障がい特別支援学校の教育(課程)を変えるチャンスはないという強い思いで臨んだので、最初は厳しいと思われたこともあったかも知れません。しかし、子どもたちの成長・発達のために日々努力を怠らない教職員には、いつも感謝の気持ちを持って接していた“つもり”です。

それは、今のしょうぶの里でも同じ。利用者さんのために温かみのある支援に徹する職員は、ただの従業員ではなく「仲間」であり、日々、感謝の気持ちで接している“つもり”です。

つい思いが先行してしまうところがある自分も、年齢とともに、「まあいいか。」と思えることや場面が多くなり、遅ればせ

ながら、ようやくゆっくりと相手のことが受けとめられるようになりつつあるなど。今こそ、感謝と穏やかな気持ちで「和顔愛語」を実践したいと思っています。

だからと言って、「まあいいか。」で済ませてはならないこともたくさんあります。

例えば虐待。最近、県内のしょうぶの里と同じような入所支援施設で起きた虐待事件では、主任を含む支援員3人が暴行罪とより重い傷害罪の容疑で逮捕されました。決して他人事ではなく、しょうぶの里でも起こり得るという認識を持ち、12月と1月の2回に分けて、虐待防止とアンガーマネジメントの研修を行い、職員の注意を喚起しました。

虐待はもちろん、利用者さんの人権や人格を無視・軽視した不適切な関わりや言動は絶対に許されないこと。

そのためには、今こそ、しょうぶの里のみならず、障がい福祉では、和やかな笑顔と思いやりのある話し方で人に接するという、「和顔愛語」の精神を根本に置く必要があるのではないかと考えています。

私自身も、そして、しょうぶの里も、めざすは「和顔愛語」。以前のように、「何を言っているんですか?」と言われたいよう、利用者さんや職員としっかり「和顔愛語」に努めたいと思っています。

*with a gentle face and a nice word
Japanese face love word*

書き遊ぶ

「地震の奇跡」

ゆうゆう会会長の瀬上です。いつも皆様にはご協力いただき感謝申し上げます。



平成28年に熊本地震発生。家具類は耐震の備えをしていたので無事でしたが余震が続くので近くに小学校に避難しました。でもそこは人でいっぱい寝るのもままならず翌早朝帰ることにしました。途中、なんとパン屋さんが営業していませんか！ありがたいと持てるだけ買って帰りました。



電気は大丈夫でしたが水道とガスはストップ。これではトイレも使えません。ところが庭の水道蛇口をひねると・・・水が出た！おそらく並木坂の水道管に残っていた水が高低差で出たのでしょう。早速皆でバケツリレーしました。災害時はできないことだけが目立ちますが、できることも探してみましよう。



テイクアウトランチ

まだまだ収まることのない新型コロナウイルス感染症。1月13日に熊本県独自の緊急事態宣言が発令され、外出の自粛が続く中、少しでも利用者さんたちに楽しんでいただこうと、2月、3月で計6回の《テイクアウトランチ》を計画しました。4人〜6人のグループでテイクアウトしたランチをもって公園などで楽しむというものなのです。

第2回目の2月17日は「かつや」でテイクアウトしました。あいにくこの日はとても寒く屋外での食事をあきらめ、しょうぶの里の新作茶棟でのランチになりましたが、ご自身でチョイスされたお弁当にとっても満足されていました。

さあ！
食べるぞー

楽しみ〜

そっちのも
おいしそう

やっぱ
これが一番！



オンライン面会

始めました



新型コロナウイルス感染症がもたらした社会生活の様式の変化でオンラインでの面会が普及し、しょうぶの里でも先日オンライン面会がスタートしました。

今後、活用していければと思いますのでオンライン面会をご希望のご家族様はお気軽にしょうぶの里へお問い合わせください。

あっ！
映りました！

声も聞こえますよ〜

久しぶり
ですね！



給食室より

☆2月のイベントメニュー☆

- 2月 2日 節分メニュー（昼食）
大豆ご飯 いわしのフライ タルタルソース
和風サラダ スープ
- 2月 3日 誕生会（おやつ）
ケーキ コーヒーor紅茶
- 2月 10日 リクエストメニュー（昼）
炊き込みご飯 エビフライ&香巻き
マカロニサラダ 赤だし
- 2月 12日 バレンタインチョココレク（おやつ）
チョコ コーヒーor紅茶
- 2月 16日 リクエストメニュー（昼）
揚げパン 焼き鳥セット
豆腐とごぼうのサラダ スープ

《春は苦いものを食べよ》

苦みのある山菜にはミネラルやポリフェノールなど細胞を活性化させる成分が多く含まれています。しゅんのやさいを積極的に取り入れ、新陳代謝を高めて体の中からすっきりしましょう。



管理栄養士 厚地

医務室より

健康診断について

前月号でお知らせしました健康診断ですが、新型コロナウイルス感染症による熊本県独自の緊急事態宣言発令を受け、中止といたしました。

新型コロナウイルス感染症について

2月に入り新型コロナウイルス感染症の罹患者数も少しずつですが減少傾向にありますが、油断は禁物です。一旦、入所の施設でクラスターが発生すると収束までにかかる時間を費やします。そうならないよう日頃の感染症対策は徹底して行っていますが、万が一、施設内で発症者が出たときのことを想定してのマニュアル作成や、防護服、アルコール液、マスク等の備えを準備しています。

看護師 齊藤

《3月の行事予定》

- ☆ 1日（月） 職員会議 給食委員会
- ☆ 2日（火） 訪問リハビリ
- ☆ 4日（木） 訪問歯科
- ☆ 5日（金） 誕生会
- ☆ 8日（月） テイクアウトランチ
- ☆ 9日（火） 訪問リハビリ
- ☆ 10日（水） テイクアウトランチ
- ☆ 12日（金） クッキー作り♡
- ☆ 15日（月） 職員研修会、訪問散策
- ☆ 16日（水） 訪問リハビリ
- ☆ 18日（木） 訪問歯科
- ☆ 22日（月） テイクアウトランチ
- ☆ 23日（火） 訪問リハビリ
- ☆ 25日（木） テイクアウトランチ
- ☆ 29日（月） 千金甲花見



※予定ですので変更になることがあります。ご了承ください。

〜編集後記〜

10年前の長男の中学校の卒業式後、部活の仲間と親子で遅めのランチをとっていました。その時、携帯の臨時ニュースで流れたのが東日本大震災の、今まさに津波が押し寄せている画像でした。今現在の日本での出来事というのが結びつかないほどの衝撃的なニュースでした。あれから10年、《天災は忘れたころにやってくる》。先日も東北のほうで震度6強の地震もあり、コロナ対策ももちろん重要ですが、自然災害への対策も心がけなければと思いました。

〜第46号〜

令和3年2月25日発行
発行元 しょうぶの里
熊本市西区小島9丁目14-58
Tel (096) 311-4588

